

いただきます!



ランチタイム10月号

ごちそうさま!



R6.Oct 白山市立鶴来中学校

10月は食品ロス削減月間、10月16日は国連が定める「世界食糧デー」、10月30日は「食品ロス削減の日」です。今月は食品ロスのことを考え、未来のためにできることから取り組みましょう。

食品ロス

について



まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことを食品ロスといいます。食品ロスには、売れ残りや期限が切れたもの、調理の時の野菜の皮のむきすぎ、食べ残しなどがあります。食品ロスを減らすためには、家庭や社会全体でさまざまな取り組みを行うことが必要です。

日本の1年間の食品ロス

472 万トン

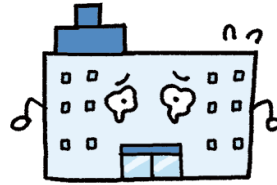


日本の食品ロスは1年間で約 472 万トン(令和4年度推計値)です。食品メーカーや飲食店、小売店などの事業系からは約 236 万トンが、一般家庭からは約 236 万トンが発生しています。これは国民1人当たりおにぎり約1個分が毎日捨てられています。

鶴来中学校でも毎日1人当たり約16g、全校で 5 kgの食べ残しが捨てられています。あと、ひと口で残食はなくなります。

※毎年の日本の食品ロスの推計値は農林水産省・環境省から公表されます。

事業系
食品ロス



約 236 万トン

家庭系
食品ロス



約 236 万トン

なぜ食品ロスは問題なの?



食品ロスを減らすために毎日できること

食べ物が無駄になる



食べ物に困っている人がいるのに、食べ物を捨てている

ごみの処理にはお金がかかる

ごみを燃やすことで二酸化炭素が増加し、地球温暖化の原因となる

日本は世界有数の食糧輸入国。それにもかかわらず、多くの食べ物を廃棄している



すぐに使用するなら
手前から買う(てまえどり)



必要な分だけ買う



残さず食べよう



10月の給食よ!

◇10日…目の愛護デー給食

10月10日は「目の愛護デー」です。現代人は昔に比べてパソコンやゲームやテレビを見たりと、必要以上に目を使うことが多くなりました。その分、目を休め、目にいい食べ物を食べて、目を大切にしましょう。

給食では、目にいいと言われるブルーベリーを使ったカップケーキが登場します。



10月10日 → 10 10 →



◇20日…世界ユネスコジオパーク給食

山陰海岸ジオパーク「鳥取県」

山陰海岸ジオパークは京都府、兵庫県、鳥取県にまたがっています。ジオパーク内では起伏や変化に富んだ地形を利用して、水産業が盛んです。給食では「焼き鯖の煮つけ」をアレンジした「焼き鯖の照り煮」。鳥取県のご当地グルメである「牛骨ラーメン」を提供します。

